

「2024 年度からのチーム加盟・競技者登録制度の一部改定」に関わる質問

1. 「一般(Ⅱ種)」登録について

2024 年度から「一般(Ⅱ種)」が新設されることとなり、各種大会参加資格について整理をさせていただいているところです。北海道は全国一の広大な面積である一方、人口が札幌一極集中となっており社会人の登録チーム数も同様な状況で、2023 年度の北海道社会人登録チーム数の約 4 割が札幌地区となっております。

改定後の JBA 基本規程第 63 条(2)の一般(Ⅱ種)の活動エリアは、「原則、地区・市区町村の範囲で活動」となっておりますが、特に札幌地区以外のオーバーエイジとフレンドリー、オープンに登録チーム数は、1 地区当たり、0～3 チーム程度であり、各地区協会内での大会開催は厳しい状況となっております。

No.	質問事項	JBA 回答
(1)	基本規程の活動エリアが「原則」であることから都道府県協会の判断に委ねられていると解釈したうえで、北海道としては登録チームに対して一定の試合数や会場の確保、参加料の平準化を考慮し全国大会に繋がらない大会については、「一般Ⅱ種」登録チームについても参加資格を与えることで登録の推進を図ろうと考えておりますが、念のため JBA の基本規程等に抵触しないことを確認してください。	全国大会に繋がらない北海道内で完結する大会であれば、「一般Ⅱ種」登録チームの参加は可能です。

2. 国民スポーツ大会について

No.	質問事項	JBA 回答
(1)	2024 年度から新設される「一般Ⅱ種」に登録したチームは、単独チームとして参加できるのか。また、補強・選抜選手として「一般Ⅱ種」登録選手は参加できるのでしょうか。	「一般Ⅰ種」登録チームのみのため、「一般Ⅱ種」登録チームは不可となります。
(2)	「一般Ⅱ種」登録選手は参加できないとした場合、「一般Ⅰ種」登録チームに二重登録を行えば参加できるのでしょうか。	「一般Ⅰ種」登録チームに二重登録を行えば参加可能です。
(3)	「一般Ⅰ種」登録チームに二重登録で参加できるとしたら選手変更を含めていつまでに「一般Ⅰ種」登録を行えば参加できるのでしょうか。 ※予備選手についても同様の考えとなるのでしょうか。	道予選の選手変更日までに競技者登録を行えば参加可能です。 また、予備選手も同様です。
(4)	佐賀国スポ大会要項の参加資格に「Ⅰ種・Ⅱ種」が明記されるのでしょうか。また、大会要項の HP アップ時期はいつごろでしょうか。	現在、上記の方向で日スポと協議中であり、競技が整い次第アップされます。

3. 日本マスターズ大会について

No.	質問事項	JBA回答
(1)	<p>昨年の福井大会の実施要項には、「選手は、2023 年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録している者とする。」となっているが、2024 年度から新設される「一般Ⅱ種」に登録したチームは単独チームとして参加できるのでしょうか。また、補強・選抜選手として「一般Ⅱ種」登録選手は参加できるのでしょうか。</p>	2. (1) 国民スポーツ大会と同様です。
(2)	<p>「一般Ⅱ種」登録選手は参加できないとした場合、「一般Ⅰ種」登録チームに、二重登録を行えば参加できるのでしょうか。</p>	2. (2) 国民スポーツ大会と同様です。
(3)	<p>「一般Ⅰ種」登録チームに二重登録で参加できるとしたら選手変更を含めていつまでに「一般Ⅰ種」登録を行えば参加できるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県予選：参加申込締切日もしくは、選手変更締切日までなののでしょうか。 ・全国大会：参加申込締切日もしくは、選手変更締切日までなののでしょうか。 	2. (3) 国民スポーツ大会と同様です。 なお、都道府県予選および全国大会はそれぞれの選手変更締切日までに「一般Ⅰ種」の登録を行ってください。
(4)	<p>「一般Ⅰ種」登録チームに競技者登録されて、道外に在住します。優勝して全国大会へ出場する場合について</p> <p>例①) 道予選にエントリーしていないが、全国大会にエントリーして出場できるのでしょうか。</p> <p>例②) 道予選にエントリーしていて、試合に出なかった場合、全国大会にエントリーして出場できるのでしょうか。</p> <p><参考> 日本マスターズ 2023 福井大会実施要項 (抜粋) 7.参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (3)選手は、所属都道府県を現住所または勤務地のいずれか選択することができる。</p>	<p>選手は、所属都道府県を現住所または勤務地のいずれかが該当する場合は参加可能。</p> <p>例①) ▶道予選にエントリーが無い場合は、出場不可。</p> <p>例②) ▶道予選にエントリーがあれば、全国大会に出場可能。</p>
(4)	<p>競技者登録が、北海道「一般Ⅰ種」登録チーム、道外で「一般Ⅱ種」登録チームの登録に問題はないでしょうか。</p>	<p>そのような登録は可能ですが、前項により日本マスターズは参加不可となります。</p>

4. 全日本バスケットボール選手権について

No.	質問事項	JBA回答
(1)	<p>全日本バスケットボール選手権を含め、「大会要項」の参加資格に「一般Ⅰ種」、「一般Ⅱ種」に関して明記されるのか。 また、HP アップ時期はいつごろか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「一般Ⅰ種」登録チームとします ・U18 登録選手とします。 ・HP は、でき次第 HP にアップします。

2024 年度 社会人部会各カテゴリーの大会開催と参加資格について

1. HBA 主催・主管大会

主要大会名	一般（Ⅰ種）	一般（Ⅱ種）	備 考
①北海道社会人レディース交流大会 5月11日(土)～12日(日) 栗山町	○	○	
②北海道社会人フレンドリー交流大会 6月1日(土)～2日(日) 釧路市	○	○	◎男子(2)①と同日開催大会
③日本スポーツマスターズ 北海道予選 6月8日(土)～9日(日) 旭川市	○	×	※一般(Ⅰ種)
④北海道バスケットボール道民大会 7月13日(土)～15日(月・祝) 男子A・女子 南空知地区 男子B・C 札幌近郊	○	○	※参加チーム多数の場合、開催日および会場について変更になる場合があります。
⑤北海道社会人ライラックカップレディース 大会 兼 日本社会人フレンドリーシップ®北海道予選 7月20日(土)～21日(日) 栗山町	○	○	※女子
⑥国民スポーツ大会 北海道予選 8月11日(日)～12日(月・祝) 札幌市	○	×	※一般(Ⅰ種)
⑦北海道総合選手権 北海道予選 8月24日(土)～25日(日) 未定	○	×	
⑧北海道オール社会人リーグ戦 9月～3月 札幌近郊	○	○	
⑨北海道社会人コスモスカップレディース大会 9月21日(土)～22日(日) 夕張市	○	○	
⑩北海道社会人オーバーエイジ(O-40/50、F50・60) 交歓大会 10月12日(土)～13日(日) 北見市	○	○	※男子

2. JSB 主催大会(HBA 主管)

主要大会名	一般（Ⅰ種）	一般（Ⅱ種）	備 考
①北海道社会 O-40・50 選手権 兼 全日本社会人 O-40・50 北海道ブロック予選 6月1日(土)～2日(日) 釧路市	○	×	◎1.の②と同日開催大会
②全日本社会人地域リーグプレミアムチャンピオンシップ® 北海道ブロック予選 6月～12月 札幌市近郊・旭川市	○	×	
③北海道社会人選手権 兼 全日本社会人選手権 北海道ブロック予選 10月19日(土)～20日(日) 夕張市・栗山町	○	×	

《参考》

◎2023 燃ゆる感動鹿児島国体 特別国民体育大会バスケットボール競技要項（抜粋）

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。
- (2) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、当該ブロック大会の日程及び会場について、2023年6月5日（月）までに公益財団法人日本バスケットボール協会に報告すること。
- (4) 各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。
北海道 成年男女各1チーム・少年男女各1チーム
- (5) 各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に全種別について、各種別24名まで選手（予備登録選手を含む）を登録すること。
なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更した選手は、本大会の参加については、予備登録選手とすること。

6 選手の参加資格、所属都道府県及び年齢基準

かごしま国体実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各都道府県協会の成年男子・女子、少年男子・女子のチームは、単独、補強、選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
- (2) 成年男子・女子、少年男子・女子の選手(予備登録選手を含む)は、公益財団法人日本バスケットボール協会定款第51条に基づき制定された「JBA 基本規定 第5章登録および移籍 第2節 登録 第101条〔選手登録の義務〕」に定める登録選手が参加できる。

第101条〔選手登録の義務〕

- ① 加盟チームは、第104条〔選手登録の手続き〕の定めるところにより、所属選手の本協会への選手登録を行わなければならない。ただし、各加盟チームの登録責任者は、選手から承諾を得た上で選手登録を行うものとする。
- ② 加盟チームは、未登録の選手を公式試合に出場させてはならず、また選手は、公式試合の出場に際し、登録選手に対して本協会が発行する選手登録証を携帯しなければならない

第104条〔選手登録の手続き〕

- ① 加盟チームは、原則として毎年5月末日までに、本協会の定める会員登録管理システムを使用し、登録料の納付を含めた本協会への所属選手の登録手続きを完了しなければならない。
- ② 選手登録は、会員登録管理システム上の当該選手の登録手続きが完了した時に効力を発生する。ただし、内容に不当または不備が発見された場合はこの限りではない

(3) 成年男子

ア 2006年12月31日以前に生まれた者が参加できる。

イ 登録選手は、11名とする。（佐賀男子12名）、

ウ 成年男子代表チームについて、高校2・3年生のみの編成は不可とし、高校2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。

エ 高校2・3年生のオンコート的人数や出場を必須にするといった制限は加えない。

(4) 成年女子

ア 2006 年 12 月 31 日以前に生まれた者が参加できる。

イ 登録選手は、12 名とする。(佐賀女子 11 名)

ウ 成年女子代表チームについて、高校 2・3 年生のみの編成は不可とし、高校 2・3 年生の登録できる人数は 5 名以内とする。

エ 高校 2・3 年生のオンコート的人数や出場を必須にするといった制限は加えない。

※ 成年男子・女子ともに選手の人数は最大 12 名とする。

※ 成年男子・女子ともに、「大学の所在地」は、所属都道府県の条件には当てはまらない。従って、「大学の所在地」を根拠とした都道府県よりの参加はできない。

※ 成年男子・女子における、早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生の参加資格(所在地等)については、当該年 4 月 1 日時点での年齢が、成年 少年どちらの年齢域に属するかで判断する。(かごしま国体実施要項総則 5 (3) 選手の年齢基準に定める年齢による)

(5) 少年男子、少年女子

ア 中学 3 年生を含む 2007 年 1 月 1 日～2009 年 4 月 1 日に生まれた者が出場できる。

イ 登録選手は、合計 12 名とする。

ウ 中学 3 年生の出場は、1 名以上が望ましい。

◎日本スポーツマスターズ 2023 福井大会 実施要項 (抜粋) ……2024 年度長崎大会も同様

7. 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(1) 選手は、日本在住者で、2023 年 4 月 1 日現在で満 40 歳以上の者。

(2) 選手は、2023 年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録している者とする。

(3) 選手は、所属都道府県を、現住所または勤務地のいずれか選択することができる。

(4) 各都道府県バスケットボール協会は、男女各 1 チームの代表チームを単独、補強または選抜のいずれかの方法で推薦または選出する。

なお、複数チーム参加希望の都道府県にあっては、推薦順位(第 1 位～第 3 位/参加申込書に推薦順位を明記する事)をつけて申し込むことができる。

但し、第 2 位推薦以降の参加の可否については公益財団法人日本バスケットボール協会が決定し、都道府県バスケットボール協会宛通知する。

(5) 特別国民体育大会バスケットボール競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2023 バスケットボール競技会に選手として参加することはできない。

◎全日本バスケットボール選手権 大会要項 (抜粋)

参加資格

1. 2023 年度において(公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること。

2. 2023 年度において(公財)日本バスケットボール協会に競技者登録された選手であること。

3. 帰化選手(満 16 歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。)および外国籍選手(基本規程による)の大会登録人数および出場については、チーム編成の項で定める。